

児童発達支援 自己評価表(事業者用)

公表：令和 6年 2月 29日

事業所名 あゆみ園

チェック項目		はい	どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	11	1	8	<ul style="list-style-type: none"> ・身体の大きな子が多いと狭いと感じる。(12人は限界?)(※他1名、同意見) ・運動遊び、コーナー遊び等の時は狭い為、集会室を利用。1クラスの人数を減らして欲しい。 ・壁、床、ドアなどの老朽化。 ・大きいクラスは少し狭いような…。
	② 職員の配置数は適切であるか	11		8	<ul style="list-style-type: none"> ・職員が休むとまわらなくなってしまう。 ・2歳児が多いつくしに限っては1学期間は常に5名の職員体制にして欲しい。外遊び中にも目が欲しい為。 ・新入児ばかりのクラスや身辺自立してない子が多いと4人では足りない。 ・小さいクラスは(2歳児多いと)もう1人いると良いような気がします。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	13	1	7	<ul style="list-style-type: none"> ・情報伝達の機会を設けても、全員に伝わらずにいることも多いと思う。 ・棚を作ってもらったことで、クラスにぶら下がっていた物等は収めることが出来て、視覚的にすっきりしたと思う。(前よりは) ・和のトイレは洋のトイレへ。便座が冷たくて可哀そう。 ・バリアフリーには対応していない。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	12	1	8	<ul style="list-style-type: none"> ・その都度、直したりしているが、掃除や点検では、どうすることも出来ない場合もある。 ・ゴザを買ってもらったことで床に座る時にしくことが出来る。(マットだと、でんぐり返しをする児がいて危険) ・身体が大きくなる年長児クラスは狭いと思う。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	14		3	<ul style="list-style-type: none"> ・最近の会議の人数が少ないように思う。集まる機会をきちんと作るべきかも。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	17		1	
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	16		1	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページで公開している。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	12		4	<ul style="list-style-type: none"> ・外部評価は、やっているか分からない。 ・第三者評価は実施していない。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	20			・研修だけではなく、実践に活かせるようにしたい。 ・内部研修の実施、外部研修への参加。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	20			・新入園児には、入園前にアセスメントを実施。在園児にも年度末に面談を行い、見直しの実施をしている。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	17		1	
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び意向支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	18			
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	20			
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	18		1	
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	18			
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	19			
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	18	1	2	・なかなか人数が揃わず、やりたくても出来ない事が多い。 ・クラス1人ずつのミーティングは行っている。 ・毎朝、ミーティングを実施している。
	⑱ 支援終了後には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	16	1	4	・なかなか人数が揃わず、やりたくても出来ない事が多い。 ・全体の反省会のみ。 ・時間がないため行えず。降園時間を少し早めて、掃除をしながら振り返る時間が作れると良いのでは。 ・毎日、夕方に全体で反省会を実施して、共有している。
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	21			・ケース記録の記入。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	20			・基本的に6ヶ月に1回のモニタリング。又、必要に応じて適宜見直しを行う。
	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	18			
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	17	1		

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
関係機関や保護者との連携	②③	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	10	1	1	・医ケア児なし。
	②④	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連携体制を整えているか	10	1	1	・医ケア児なし。
	②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	19			
	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	18			
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	11	1	4	・今年度はあまりなかった。 ・自立支援協議会などへの参加。
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5		13	
	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	10		5	
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	20			・連絡帳の活用、個別相談の実施。
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	14		4	・勉強会や就学の流れについて話を聞く会を開催した。
保護者への説明責任等	③⑫	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	16		1	
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	17		1	・内容について説明を行った上で、署名、捺印をいただいている。
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	19			・個別指導、相談の実施。
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	19			
	③⑯	子どもや保護者からの相談の申し入れについて対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談の申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	19			・必要に応じて相談を実施。
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	17		1	・毎月、行事予定表を送信。
	③⑱	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	19		1	
	③⑲	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	20			
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	10	1	7	・地域参加の行事はなくなってしまったが、機会があれば出来ると良い。

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
非常時等の対応	④① 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	17		2	・引き渡し訓練も行った方が良い。
	④② 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	20			・毎月、避難訓練を実施している。
	④③ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	18		2	・育児資料の提出や、アセスメントを実施して、事前に確認している。
	④④ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	19		1	・診断書や指示書の提出、栄養士との面談の実施。
	④⑤ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	21			・記入したものについては、その都度全員で確認し、共有している。
	④⑥ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	19		1	・内部研修の実施。その他、外部研修にも積極的に参加している。
	④⑦ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	21			・個別支援計画に記載。やむをえず行う場合は、説明、同意書など然るべき手順で対応している。

児童発達支援 評価表(保護者様用)

公表：令和 6年 2月 29日

事業所名 あゆみ園

保護者数 53名 回収数 41名 割合77%

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わから ない	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	37	4			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	34	4	1	2	
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境 ⁱ になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化(段差が少なかったり、手すりがついていたりすること)や情報伝達等への配慮が適切になされているか	38	1		2	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもの活動に合わせた空間となっているか	36	5			
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画 ⁱⁱ が作成されているか	40	1			
	⑥	児童発達支援計画には子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	41				
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	41				
	⑧	活動プログラム ⁱⁱⁱ が固定化されないよう工夫されているか	36	2		3	
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	5	11	18	
保護者への説明等	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	38	2	1		
	⑪	作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	40	1			
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング ^{iv} 等)が行われているか	31	3	1	5	・どんな風に導いていけばよいか、具体的に教えて頂けるとありがたいです。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	40				
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	40	1			
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	36	1		3	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見
保護者への説明等	⑯	子どもや保護者からの相談の申入れについて、対応の体制が整備されているとともに子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	35	2	1	2	
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	40				
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	32	1	1	6	
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	35			5	
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	27	5	1	7	
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	37			3	
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	37	3			・園に行けば楽しんで過ごしていると思います。(※他1名、同意見)
	㉓	事業所の支援に満足しているか	37	3			